

学校教育目標

「自分の夢に挑戦し、仲間と共に高め合い よりよく生きようとする子どもの育成」

【めざす子ども像】

なりたい自分に向かう子ども（自己実現）
仲間を大切にする子ども（人間関係形成）
集団での役割を果たす子ども（社会参画）

【めざす教師像】

一人ひとりの子どもに届く授業を
実践する教師
子どもの気持ちや考えをつかみ、
子どものよさを伸ばせる教師
子どものために身軽に行動できる教師

自学

自律

子どもたちの笑顔があふれる学校

確かな学力

- 基礎・基本の確実な力の育成
- 主体的に学ぶ力の育成
- 家庭と連携した自学自習の力の育成

豊かな心

- 感謝の気持ちをもって行動できる力の育成
- 仲間のために考えて行動できる力の育成
- 集団の中で役割や責任を果たすことができる力の育成

健やかな体

- 明るくいきいきと生活できる力の育成
- 自分の健康を守ることができる力の育成
- 自他の命を大切にできる力の育成

- ・帯タイムや放課後の時間を活用
- ・『わかる』『できる』『たのしい』を実感できる授業づくり
- ・授業のめあてに対する振り返りの徹底
- ・『問題解決的な学習』と『探究活動』の充実
- ・学年の段階を踏まえた家庭学習の定着

- ・道徳教育の充実
- ・自らが道徳性と向き合うワークシートを効果的に活用
- ・意図的に、自己や集団のよさを実感できる活動の充実
- ・児童理解を基盤とした生徒指導と人権教育の充実
- ・学級・たてわり・ペア学年活動における主体的・協働的な学び

- ・望ましい生活習慣を自ら実践する力の育成
- ・遊びや運動・スポーツの楽しさや喜びが実感できる取組
- ・正しい知識と危険な行為から身を守るための保健教育の充実
- ・食に関する指導の推進
- ・安全教育による事故の未然防止の徹底

特別活動を中心とした教育活動を推進し、
『集団や社会の形成者としての見方・考え方』を
働きさせて、『生きる力』を育成する

つながりを大切にした学年・学級経営

- 子ども一人ひとりが、互いのよさを認め合える子ども同士のつながり
- 安心して学習にむかえる子ども同士のつながり
- 役割を責任をもって果たせる個と集団のつながり
- 一人の子どもをしっかりと理解するための保護者とのつながり

地域・家庭とのつなぐ学校づくり

- 地域・家庭をつなぐ教材開発
- 地域と学校をつなぐ学校運営協議会の活用

子どもをつなぐ保幼小中連携

- 保幼小をつなぐスタートカリキュラムの実施
- 小中をつなぐ桜原中ブロックでの取組